

令和3年9月13日

生徒・保護者各位

福岡県立小倉工業高等学校
校長 中野 敏昭

9月21日からの授業時間の変更について（お知らせ）

9月9日、政府から本県に発出中の緊急事態措置を30日まで延長する決定がなされました。本県の現状は、1日当たりの新型コロナウイルス新規陽性者数が1,200人を超える状況から300人を下回る状況へと減少傾向にあるものの、まだまだ高い水準にあることから引き続き感染拡大防止対策を継続する必要があります。また一方で、安全確保に努めながら、授業時間を可能な限り確保し、教育活動を継続することも重要です。

現在本校では、時差登校を行った上で午前3限授業を実施しておりますが、北九州地区に所在する他の高校の授業実施状況や減少傾向にある北九州地区の感染状況を踏まえ慎重に検討した結果、時差登校は継続した上で授業時間を40分×6限の短縮授業に変更することといたしました。

つきましては、9月17日（金）までは午前3限授業とし、9月21日（火）からは下記の対応をとりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 1 実施期間
9月21日（火）から当分の間
- 2 時差登校
通学時における公共交通機関の密回避を目的に、引き続き登校時間を1時間繰り下げ、原則9時40分登校とします。（継続実施）
- 3 授業時間と下校時間
40分×6限（水曜のみ7限）の授業とします。下校時間は、概ね16時頃となります。
また、特段の変更を必要とする場合は、改めて連絡いたします。
- 4 昼食
昼食は必要となります。なお、売店・食堂は営業いたします。
- 5 部活動等と完全下校時間
原則として、生徒は放課後速やかに下校すること（部活動等の活動は、「全面中止」を継続中。）。ただし、公式戦等を控えた部活動の必要最小限の活動と特に県立校長協会が指定した「傷害発生の可能性の高い部活動」の校内での自主練習を認めるものとします。
また、3年生の進路実現のための活動は引き続き認めますが、その場合においても生徒の完全下校時間は19時とします。

現在主流である変異株は感染力が強く、特に家庭内での感染が多く報告されています。ご家庭におきましても生徒の日々の登校に際し、生徒本人の発熱等の風邪症状に加え、同居家族に発熱等の風邪症状がある場合につきましても、担任に連絡の上、自宅待機をお願いいたします。当該生徒は欠席扱いにならないように対応しますが、自宅で可能な学習を行うようにご指導をお願いいたします。

本校は、今後も感染拡大防止の措置を講じながら、全職員一丸となって教育活動に可能な限り取り組み、生徒の学習保障及び進路保障に努めてまいります。